

令和 6 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	秋山郷サステイナブルツーリズム事業
事業主体 (連絡先)	サステイナブルツーリズム秋山郷実行員会 (森宮交通株式会社内 電話 0120-476-300)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (1) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,075,000 円 (うち支援金: 860,000 円)

事業内容

- ・令和6年度も、かつて秋山郷において食料飢饉により廃村となった集落の跡地を巡り、自給自足で暮らしてきた当時の背景を振り返りながら、現代と比較することで食の豊かさを学ぶツーリズムを実施した。
- ・いつでもどこでも食が手に入る現代と、自ら食を作り出し暮らしてきた過去の生活を比較する中で、本質的な豊かさについて考える機会を提供し、啓発活動として展開した。
- ・また、秋山郷に受け継がれてきた雪国ならではの食文化の魅力を発信し、今後の文化・教育的観光振興にもつなげる取り組みを行った。これにより、サステイナブルな観光地域の形成を目指した。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・令和6年度は、昨年度のガストロノミーツアーとしての特集取材を踏まえ、苗場荘のジビエ料理や秘境の食を堪能する内容をさらに充実させた。
- ・秋山郷の料理の豊かさと味わい深さに対する参加者の満足度は引き続き高く、地域の食文化の魅力を一層深く体験できる機会を提供した。
- ・また、飢饉によって廃村となった歴史に触れることで、食の大切さや持続可能な暮らしへの理解を深める機会ともなった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

秋山郷のサステイナブルツアーは、教育機関と連携し、食と文化の学びを深めるプログラムをニーズに合わせ充実させていきます。四季折々の豊かな食材を活かし、持続可能な食文化の重要性を学生に教育する機会を増やすとともに、アウトドアダイニングを通じて自然との共生を実体験できる場を提供します。また、廃村という文化的背景への理解を深める発信を継続的に実施し、地域の歴史と暮らしを知る機会を創出します。さらに、外国人に向け情報発信を強化し、より興味のある客層の拡大。秋山郷を知的探求の目的地として位置づけることで、観光振興と地域経済の活性化を図ります。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【苗場荘ジビエ料理】

【目標・ねらい】

- ① サステイナブルな地域づくり
- ② 秘境ガストロノミーの発信
- ③ 教育文化観光の推進

※自己評価 【B】

【理由】期待を上回る盛況で幕を閉じました。天候や紅葉の状態に大きく影響されがちですが、それを差し引いても、参加された方々は秋山郷の豊かな食文化に感銘を受け、大変満足されました。